



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2023年
4月号
(第81号)

今月のことば

「主に望みをおく人は新たな力を得、鷲のように翼を張って上る」 (藤田智選)
 (旧約聖書イザヤ書40:31)

2022~2023年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「みんなで喜びをシェア！」

東新部部長 深尾香子(東京多摩みなみクラブ)

「All 東新部、始動! Change! 2022 ラストスパート、ポスト 2022 始動」

東日本区理事 佐藤重良(甲府 21)「未来に向けて今すぐ行動しよう」

アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾)「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

国際会長 ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)「輝かそう、あなたの光を」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です)

今月の強調テーマ:「W4W=Week for Waste(ゴミのための週)」「RBM=Roll Back Malaria(マラリア撲滅運動)」

4月3日クラブ合同例会プログラム

東京町田コスモス・東京多摩みなみ・東京町田スマイリング

日時: 4月19日(水) 19:00~20:45

会場: 玉川学園コミュニティセンター2階 1A/1B

(オンライン Zoom での参加もできます)

ホスト: 東京町田スマイリングクラブ

司会: 尾張日出夫

為我井 輝忠会長

*開会点鐘

*今月のことば

*ホストクラブ会長挨拶 為我井会長

*ゲスト/ビジター紹介 為我井会長

*東新部部長挨拶 深尾香子部長

*今月のスピーチ「Bangladeshの今とこれから」

東京 YMCA 職員 池田麻梨子さん

*YMCA ニュース・各種アピール

*Happyバースデー

*閉会点鐘 為我井会長

巻頭言

「ぼんぼこ農園に携わって」

私がぼんぼこ農園に関わり合うようになったのは、会社の先輩である石田さんから、クラブで管理している農園があるから、手伝ってほしいかの相談が切っ掛けでした。私自身、本格的な農業経験はありませんが、体力には自信がありましたのでお手伝いすることにしました。改めて、毎月のブリテンでのぼんぼこ農園便りを見ますと、2018年6月号に私の作業姿の写真がありましたので、早いもので、ぼんぼこ農園の農作業も5年目に入っていることとなります。ぼんぼこ農園の畑の前身はたんぼだったようで、土壌は粘土質、雨が降ると固まる性質があり、2021年までの里芋、サツマイモは傷物が大半でした。良い根菜類を収穫するには、土壌改良が必要ではと思い、2020年からチップ2,000Kg、40Lの堆肥72袋を入れて、振るい器にかけて細かく砕く土壌改良を行っているところです。昨年度の里芋、サツマイモの出来は7割くらいまで改善できたと思います。昨年のピーマン、ナス、ミニトマトの夏野菜、大根、カブ、ブロッコリーの冬野菜の出来はまずまずでしたので、「慈有塾」と「ほくの家」に収穫の都度、お届けすることができました。これからもぼんぼこ農園の野菜作りを続けていく所存です。(佐々木清勝記)



4月のHappy Birthday

メネット藤田恵美さん(8日)

佐々木清勝さん(20日)

3月例会	在籍12名 (内広義会員3名) 出席13名(内Zoom2名)	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			10名	0名	切手	0g(今年度累計 集計中)	オークション	9,810円
			出席率	89%	使用済み切手、少しでもご持参ください			(今年度累計 18,510円)
			メネット	0名	ぼんぼこファンド	0円	スマイル10,600円(トルコシア地震支援)	
			ゲスト・ビジター	3名	(今年度累計)	29,100円)		(今年度累計 53,618円)

3月例会報告

3月7日(火) 18時半から当クラブの3月例会がベルブ永山講座室を主会場として Zoom とのハイブリッドで開催されました。伊藤江理夫さんの例会司会デビューで、また、佐々木さんが久しぶりに出席されました。

開会点鐘、ワイズソング、今月の言葉、ビジター、ゲスト紹介に続いて、一般社団法人慈有塾代表の高木実有さんによるゲストスピーチが行われました。慈有塾は、多摩市に本部に置き、事情が有って高校を卒業できなかった生徒たちが高卒認定試験に合格するための学習支援を無料でやっている塾で、高木さんに2021年1月に当クラブでゲストスピーチを行っていただいていた以来、当クラブは、プランター野菜講座の益金の一部や、ぼんぼこ農園の収穫物を寄贈する等の支援を続けています。

高木さんからは、日頃の私たちの支援への感謝が述べられ、また、慈有塾の紹介、現状報告(八王子、葛飾でも開講、認知度が向上してきたこと、授業でZoomの活用等)やコロナ禍の中での生徒たちの生活、就職の苦境等のお話をいただき、活発な質疑の時間が持たれました。



スピーチ後は、各チーム報告、YMCA報告、ハッピーバースデーのお祝いが行われ、今年度2回目の開催のオークションでは、深尾さんのお点前サービスを含め、9,810円の売り上げがありました。



なお、今月のスマイル献金には10,600円が寄せられ、クラブ会計からの献金と合わせて2万円が東日本区を通じて、日本YMCA同盟のトルコ・シリア大地震緊急被災地支援募金に献金されました。

(田中記)

《出席者》【当クラブ】石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、小野、佐々木、滝口、田中、深尾、藤田、綿引

【ビジター】東京町田スマイリング：城田、為我井

【ゲスト】高木(合計13名)(内Zoom参加者2名(下線))

3月第2例会(運営会議)報告

3月13日(月) 19:00から、Zoomで3月の第2例会が開催されました。例会報告、会計報告、4月合同例会プログラム、プリテン構成、等の定例報告・議事以外に、主に以下のことが話し合われました。

- 3クラブ統合に向けて3/15(水)3クラブ役員会議
- 第5期プランター野菜講座の準備予定について
- ぼんぼこ農園の現状と今後の収穫予定
町田福祉バザー(5/20(土))に参加し、農園の収穫物(タマネギ)や個人の献品の販売を行う。
- 石川さんの7月からの広義会員を承認
- トルコ・シリア大地震支援募金 3月例会のスマイル献金10,600円と合わせ合計2万円として献金
- 2023年度農園使用料25,000円を振込(綿引)
《出席者》石田、伊藤(幾)、小野、深尾、綿引
(伊藤幾記)

3月臨時第3例会報告

3月28日(火) 19:00から、Zoomで臨時の第3例会が開催されました。5月9日(火)から予定している第5期プランター野菜講座について話し合われました。

詳細は4ページに記載しました。

《出席者》石田、伊藤(幾)、田中、深尾、綿引

(伊藤幾記)

ワイズメンズクラブ国際協会100周年祝賀会

3月10日から12日、ワイズメンズクラブ国際協会(YMI)の創立100周年の祝賀会が、台湾・台北で、盛大に開催されました。参加者は約600名で、東西日本区からは49名の参加でした。当初、昨年11月に100年前の設立大会当日に合わせて開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期されての開催となりました。



長い間、会うことができなかった世界の仲間とのリアルでの再会、新しい出遭いを喜び合い、YMIの新世紀への決意を新たにしました。

私は、同時通訳チームの一員として、またYMIワールド誌、国際会長ニュース誌のカメラマンとしての役割を担いました。

(田中記)

4月合同例会 ゲストスピーチ

池田麻梨子さん
東京 YMCA 職員



《プロフィール》
大阪府生まれ。6歳の時にイギリスへ行き、12歳に帰国し千葉県で過ごす。東京女子大学卒業。2006年に東京 YMCA 入職。山手センター、フロストバレー YMCA、南センター、TYIS を経て現在、語学教育事業部に所属。国際部の業務も一部担っています。

《スピーチ》「 Bangladesh の今とこれから」

《スピーチ概要》

2023年2月19日～26日、東京 YMCA スタッフ 5名で Bangladesh YMCA を約10年ぶりに訪問。支援している NFPE 学校2校、そして水害被害を受けた地域を訪問した。10年の間に Bangladesh の GDP も上がり、識字率も高まっている。首都ダッカ市内は発展しているように見えるが、度重なる停電や悪路、下水の不備など発展途上国とも感じさせられる。ただ人々の生きる力や家族やコミュニティの絆の強さは日本には無い豊かさだと感じた。Bangladesh と Bangladesh YMCA の現状をお伝えしたいと思います。

クラブ統合に向けて始動

私たちは2021年度から、東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリングの3クラブの合同例会を隔月で開催してきました。合同例会によって活気が生まれること、また、多くの人に参加することの喜び、楽しさを実感しました。「ワイズはこうでなきゃ！」という思いを共有しました。そして、さらに嬉しいことは、合同例会を進める中で、3クラブとも会員が増えたことです（コスモス1名、多摩みなみ3名、スマイリング2名、計6名）。「楽しそうなところに人は集まってくる」ということを実感しました。この経験を踏まえて「3クラブの統合」が具体的な動きとなりました。現在、3クラブの役員および有志が集い、2回の話し合いを持ちました。今後も2週に1度の割合で開催していきます（会場は玉川学園コミセンおよびオンライン Zoom）。

第1回 3/15(水)18:30～20:00

(出席) 深尾、石田、伊藤幾

第2回 3/29(水)18:30～20:30

(出席) 深尾、石田、伊藤幾、Zoom:田中、綿引

次回第3回予定 4/11(火)18:30～20:00

(伊藤幾記)

次期会長・部役員ワークショップ報告

3月4日(土)～5日(日)、日本 YMCA 同盟「東山荘」(御殿場)を会場として開催されました。東日本区のメンバー約70名が研修を受けました。当クラブからは深尾、石田、田中、綿引、伊藤の5名が参加しました。3年ぶりのリアル開催を楽しみました。このワークショップ(研修会)の目的は、次期東日本区理事山田公平さん(宇都宮:写真)の方針を理解し、それぞれが、活動している部やクラブでその方針に沿った取り組みを展開していくということです。次期理事主題として「未来のために今、学びと気づきを、未来のために、自信と喜びを感じる機会を」です。



強調点として「クラブライフの充実、部はこれを主要な役割とすること」、「ユース支援、YMCA とのミッションパートナーとしての意識」をあげました。夕食懇談会、各部長を囲んでの懇親会など、ワイズの楽しさを感じました。(伊藤幾記)

《次期ワークショップに参加して》

今年は LT 委員によって、両日とも対話の機会を重視して構成頂いたという事で、とても充実しており、終始皆の笑顔に出会えました。私は、出席義務者(廣田次期区 CS・Y サ主任)の病欠により、急遽、当該事業委員会のトロイカとして代理参加しましたが、コロナ禍で当時(2021-22年度)その責務を果たせなかった自分にとって、各部の方々へ対面で方針や計画をお話ししたり、ご質問にお答え出来たことは、本当に有難い時間となりました。(深尾記)

私は、研修会を主催する東日本区 LT 委員会のメンバーとして参加いたしました。3年ぶりに高速道路を運転し、御殿場に向かいましたが、大渋滞に巻き込まれ、加えて、降りる出口を間違い、スタートからあたふたしました(笑)。余裕が無いまま、また、LT 委員として運営サイドの諸準備が、コロナ禍の3年の間、準備段階の運営ノウハウが、細部にわたり十分受け継がれていないために混乱を増幅したのではないかと痛感させられました。私にとって苦い船出となりました。しかし、全体懇親会を終え、今井次期部長を囲む東新部の新メンバーによる内輪の懇談会では、各区クラブの危機迫る現状に活発なご意見が次々と出てきて、改めて、クラブ活性化のために急ぎ取り組むべき課題は何かについて深く考えさせられました。「オール東新部」の必要性をしっ

かりと共有できました。(石田記)

東日本区行政監事としてオブザーブ参加いたしました。どのプログラムも良く準備が成され、有意義な会であったと思いますが、参加すべき人たちの欠席が多かったことは残念でした。

今、国際協会では、各地で行われる次期クラブ会長研修会のモデルプラン、リーダーシップ開発のための教材、ケーススタディツール等を検討していて、私も検討委員会委員として関わっています。今回のワークショップ参加で得られたことを、活かしたいと思います。(田中記)

今回、東新部の次期 CS/Yサ事業主査という立場でワークショップに参加しました。山田次期理事のワイズ活動の評価と方針(クラブライフの充実とYMCAとの関わりの中での若者たちを応援する)を伺い、今後のワイズに必要な要素を改めて認識し、当クラブの運営においてもこの視点を忘れないようにとの思いをもって帰ってきました。残念ながら1日目のみの参加でしたが、他クラブの方々ともお話しでき、とても良い機会を得たと思います。(綿引記)

第5期プランター講座開催に向けて

桜満開の時期を迎え、春本番を告げる草花や小鳥たちに動かされて、プランター野菜講座の春季の講座開催の準備を急がねばと第5期講座の開催準備を突貫で進めているところです。新型コロナウイルスの第8波の流行がトーンダウンし、忘れかけた日常が戻り開放的な気分に戻る間もなく、講座の開催スケジュール、テーマ野菜の選定、チラシ、案内状の準備、地元多摩市の広報の手配、工程表の作成などやるべきことは山ほどあります。漸く全体像が見え重い腰を上げることになりました。第5期は、5月9日(火)にスタートします。この講座を楽しみにしている常連さんに加え試行的ではありますが、地元多摩市のみなさんにも若干の参加枠を設け、受入体力が許す限り新たな輪を広げて行きたいと考えています。昨秋の講座でプランター栽培したサニーレタスは、今も元気に新芽を出し続け、日課にしている早朝ウォーキングの後の生野菜のサラダの具として頑張ってくれています。越冬野菜として植えた玉ねぎは、しっかり根を張り球が確認できる状態になっています。ベランダの中にこじんまり置かれたプランターに緑の野菜が、しっかりと存在感を示し、元気に逞しく育つ様を見ながら夢を膨らまし、わくわく感を掻き立ててくれるのがこのプランター野菜講座です。そんなことを感じながらやる気スイッチを入れたところです。(笑) 多くのおみなさまのご参加をお待ちしております。



(石田記)

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

東京 YMCA へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。以下の通り YMCA ニュースをお知らせいたします。

【予定・報告】

- 2023年度から品川区北品川(御殿山トラストタワー内)に新規オープンする「東京YMCA ウェルネスガーデン品川御殿山」はプレオープンとして、3月22日からスプリングプログラム(春休みの短期水泳教室)を開始しました。開設準備やメンバー募集も順調に進み、4月からは幼児から高校生を対象とした水泳クラスが本格的に始動します。
- 今後の主な行事日程
 - 「早天祈祷会」 4月3日 7:00~8:00
会場: 山手センター、及びオンライン
奨励: 古賀博牧師(日本基督教団早稲田教会)
 - 「職員就業礼拝」 4月3日 (オンライン)
説教: 古賀博牧師(日本基督教団早稲田教会)
 - 「第32回チャリティーゴルフ大会」 4月13日
会場: PGM 総成ゴルフクラブ
 - 「東日本地区YMCA 役員研修会」 4月15日
オンライン
講師: 寺島実郎氏(一般財団法人日本総合研究所会長/多摩大学学長)
 - 「YMCA 世界大都市会議(YEUN)」
5月14~19日
(米国ブルーリッジ・アッセンブリーYMCA)
 - 「第20回会員大会」 5月27日
会場: 山手センター

第3回部評議会&クラブ役員研修会

表記の会議が下記のとおり開催されます。当クラブからの出席は、クラブ会長伊藤幾、書記田中、次期部会計石田、部CS/Yサ事業主査・クラブ会計綿引、直前部長深尾の5名です。(伊藤幾記)

*日時: 4月22日(土)13:30~16:30

*会場: 東京YMCA 東陽町センター(Zoomも可)

これからの予定

- 4/8(土)~9(日)東日本区現・次期合同役員会 甲府
- 4/11(火) 第3回クラブ統合会議 玉川学園コミセン
- 4/17(月) 東新部現・次期合同役員会 19:00~Zoom
- 4/19(水)15:00 W4W 活動 3クラブ合同 玉川学園駅 19:00~20:30 3クラブ合同例会
- 4/22(土)第3回部評議会&次期クラブ役員研修会
- 5/2(火) 18:30~5月例会 ベルブ永山

編集後記 4月に入りました。社会では新年度を迎えています。フレッシュマンが街を闊歩し、つい応援したくなります。ワイズの新年度は7月です。こちらも準備が進んでいます。第26回東日本区大会の登録も始まり、4/21(金)締切です。3年ぶりにリアルで、甲府でお会いするのが楽しみです。(i.i)